

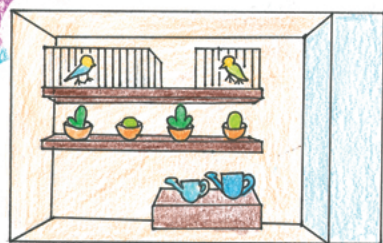
eco Play room

子どもをターゲットにしたリビングルーム。
 全ての子ども達が、暮らしながら 質の高い
 教育を受けられるように、様々な場所にSDGs
 を取り入れた空間。廃材を活用した家具や遊具、
 家庭菜園やアクアポニックスで自然とつながる
 空間をつくり、子どもたちが環境や命のつながり
 を学びながら、五感で自然を感じられるリビングルーム。



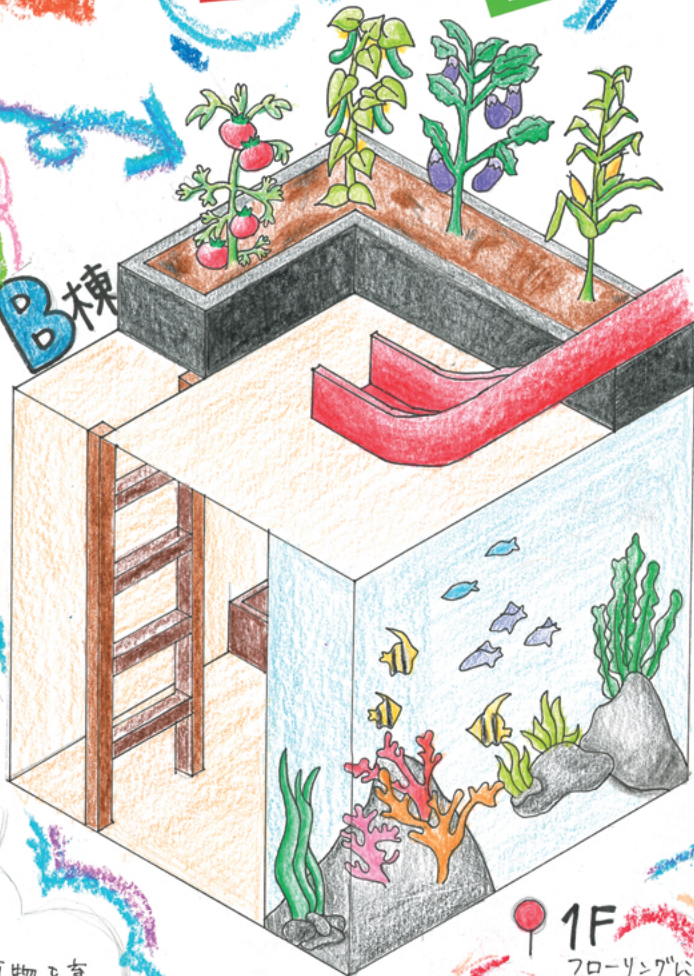
家庭菜園エリア

自分で野菜を育てること、どのよう
 に野菜が育つのかを学ぶ、食べ物への
 感謝の気持ちや、命の大切さを知ることが
 できる。また、自分で育てた野菜は、収穫後
 すぐに食べられるため、新鮮で栄養価の高
 い野菜が食べられる。さらに、無農薬や
 有機肥料で育てれば環境への負荷を減ら
 すことができる。生ゴミを堆肥化して再利用
 すれば、ゴミの減量にもつながるため、
 環境にも優しいエリア。



ガーデニング・飼育エリア

B棟はアクアポニックスや、鳥の飼育、植物を育
 てる場所など、生物の多様性を学べるエリアになっ
 ている。アクアポニックスは農薬や化学肥料が不要で、
 水の使用量を大幅に削減でき、魚と植物を同時
 に育てられるので効率的な生産が可能になる、環境
 に優しい持続可能な農業システム。
 また、植物を育て、土を触ったり、植物物の成長を見守る
 ことで、心が穏やかになり、精神的な安定につながる。
 そして、生物を育てること、命の大切さや、生物の多様性
 を学ぶことができる。



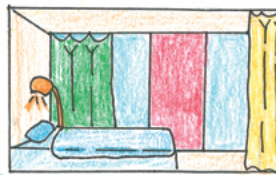
1F

フローリングに接している引き出しには
 おもちゃが収納されており、取り出してフローリン
 グでも置いても遊ぶことができ、特に置はフロ
 リングよりも柔らかく、転倒時の安全性も高いため、
 子どもが安心して遊ぶことができる。また、量の香
 や触覚はリラックス効果を高め、くつろぎの空間を演出
 し、子ども達は和の雰囲気にも触れることができる。
 勉強や本を読むスペースが畳の上にあり、階段
 下の本棚から本を取って読んだり、勉強したりできる。
 そして、机の向かいの壁はB棟の水槽が見えるよう
 になっていて、ゆっくりリラックスすることもできる。

2F

壁を利用し、ボルタリング
 を設置すること、身体的に
 からたを動かすことができる
 空間。置いてある椅子は、向
 きをかえると机にもなる木の廃
 材を利用してつくったもの。
 自由に動かして、用途に合
 わせて使用できる。ロフトに登
 るベリ台があり、B棟へと
 移動することができる。

★ 寝室



遊んで勉強して、疲れた
 ときにひと休みできる空間。
 カーテンで空間を仕切り、
 ゆっくり自分だけの時間を

過ごせる。壁はガラス張りになっていて、起きるとまず日
 光を浴びることができる。そして、遮光カーテンをガラスに
 取りつけることで、外部からの光を遮断することもでき、
 質の良い睡眠を確保できる。

断面図 S1:60



平面図 S1:40

